

令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団最終報告会プログラム

主 催： 土木学会水工学委員会令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団

後 援： 佐賀県・佐賀市・国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所・佐賀大学・低平地研究会・NPO 法人有明海再生機構

助 成： 公益財団法人河川財団 河川基金・公益社団法人土木学会西部支部

日 時： 令和 2 年 3 月 6 日（金）13 時～18 時

場 所： アバンセ 4 階 第 1 研修室

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神三丁目 2-11

（どんだんどの森内）

参加費： 無料

CPD：4.5 単位（証明団体 公益社団法人 土木学会）

プログラム：

12:30～ 受付（報告会総合司会 佐賀大学 押川英夫）

13:00 開会の挨拶 災害調査団団長

佐賀大学 大串浩一郎

13:05 来賓の挨拶

佐賀県県土整備部長 逢坂 謙志

公益財団法人 河川財団 子どもの水辺サポートセンタ長 兼 基金事業部長 横森 源治

13:10～14:50 セッション 1（調査結果の報告 1）

1. 今次災害の概要 佐賀大学 大串浩一郎

2. 気象の特徴 九州大学 西山浩司

3. 六角川本川の水害の特徴 二瓶泰雄（東京理科大学）

4. 牛津川の水害の特徴 大串浩一郎（佐賀大学）・矢野真一郎（九州大学）

5. 佐賀市の水害の特徴 大串浩一郎・押川英夫・森田俊博（佐賀大学）

14:50～15:00 休憩(10 分)

15:00～16:40 セッション 2（調査結果の報告 2）

1. 油流出事故について 岩崎理樹（北海道大学）・井上卓也（寒地土木研究所）

2. 衛星画像から見た佐賀豪雨の特徴 朝位孝二・白水元（山口大学）

3. 佐賀県内の土砂災害の特徴 竹林洋史（京都大学）・日野剛徳・根上武仁（佐賀大学）

4. 長崎県内の災害の特徴と嘉瀬川の伝統的治水 田中亘・鈴木誠二・杉本知史（長崎大学）

5. 福岡県内の災害の特徴 橋本彰博（福岡大学）・小松利光・田井明（九州大学）

16:40～16:50 準備・休憩(10 分)

16:50～17:55 セッション 3

総合討論（進行：佐賀大学 大串浩一郎）

小松利光（九州大学）・北川慶子（聖徳大学）

大本照憲（熊本大学）

17:55 閉会の挨拶 災害調査団顧問 九州大学 小松利光

18:00 終了予定

問い合わせ先：佐賀大学工学部流域水工学研究室

大串浩一郎

電話：0952-28-8686

email：ohgushik@cc.saga-u.ac.jp

